

平成 28 年 2 月 29 日
商 工 中 金

「関西ものづくり新撰 2016」に選定された小泉製麻株式会社の 高性能反射シートの量産化を金融面からサポート！

商工中金は、政府の「日本再興戦略」や日本銀行の「成長基盤強化に向けた取組み」等を踏まえ、民間投資が活発化していくことが期待されている「成長戦略分野」での成長を目指す中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（神戸支店）は、小泉製麻株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表者：小泉 康史氏）に対し、高性能反射シートの量産化に必要な資金 1 億円を融資しました。本件は、日本銀行の成長基盤強化にむけた取組みにおいて設定された成長分野（環境・エネルギー事業）における対応であることを踏まえ、取り組んだものです。

小泉製麻株式会社は、明治 23 年に日本初のジュート工場を建設して麻袋の生産を始め、現在では、主に食品や工業薬品向けの業務用液体運搬容器や、農作物向けのメッシュ製大型袋など機能性に優れた各種輸送・梱包用資材の製造販売を行っています。また、培った技術力を活かして、新たに農業・土木建築用資材の製造販売も展開しています。

同社は、農業従事者の高齢化や温暖化といった現代の農業の課題に貢献するため、簡易設置での光合成の促進や地温上昇抑制を目指して高反射シートの開発を進めてきました。このたび、従来品を上回る性能を持つ高反射シート（商品名：白ピカ）の開発に成功し、本格的に量産する事業計画を策定しました。同製品は、可視光線に対しては約 90%、赤外線には約 80%の反射性能を保持し、汚れにくく、かつ、織物構造により高強度といった特長を持ち、その優れた製品性を評価されて近畿経済産業局の「関西ものづくり新撰 2016」に選定されています。商工中金は、こうした同社の事業計画を高く評価し、必要資金を融資しました。

商工中金は、中小企業等の「成長戦略分野」における取組みを積極的にサポートすることを通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【小泉製麻株式会社の概要】

| | | | |
|-----|---------------------|------|----------------------|
| 所在地 | 兵庫県神戸市灘区新在家南町 1-2-1 | 資本金 | 2 億 3 千万円 |
| 代表者 | 小泉 康史 | 従業員数 | 126 名（平成 28 年 2 月現在） |
| 業種 | 黄麻・合成樹脂製造業 | 創業 | 明治 23 年 6 月 |